

# あゆみ



- 1884 明治17・10 持田村平田村戸長役場管内の平田村と川南村戸長役場管内を合併して川南村外一村戸長役場となる
- 1889 明治22・5 町村制公布により川南村となる(旧川南村と旧平田村合併)
- 1908 明治41 軍馬補充部設置
- 1921 大正10・6 川南駅営業開始
- 1928 昭和3・1 川南郵便局で電話通話業務開始
- 1929 昭和4・3 役場に電話1番が架設される
- 1933 昭和8・2 宗麟原供養塔史跡として国の指定
- 1947 昭和22・4 国立宮崎療養所開設(国立唐瀬原病院を吸収合併)
- 5 新制中学校開設、唐瀬原中学校(旧119部隊跡)、国光原中学校(旧騎兵隊跡)
- 1948 昭和23・2 公民館開設(青年学校に併設)
- 3 川南村農業協同組合設立
- 10 高鍋高等学校川南校舎開設(定時制の農業科・被服科)
- 1949 昭和24・6 天皇陛下下行幸
- 8 川南漁業協同組合設立
- 12 大久保農産加工農業協同組合設立
- 1951 昭和26・6 川南村公民館完成
- 1953 昭和28・2 町制施行 町章制定
- 4 国立宮崎療養所に付属看護学院開設
- 1956 昭和31・2 山手線、駅線、バス運行
- 川南町学校給食開始
- 1958 昭和33・9 青鹿ダム完成
- 1960 昭和35・7 川南第一漁業協同組合設立
- 10 川南町商工会設立
- 1961 昭和36・2 川南古墳群史跡として国の指定
- 4 川南町公民館設置条例制定  
小学校単位に公民館を設置し、12区制から24分館を設置
- 1966 昭和41・9 川南湿原植物群落県文化財に指定、原野と沼地で約31,000平方メートル、83科、263種の湿原植物が自生
- 1967 昭和42・2 養護老人ホーム「福寿園」を開設
- 1970 昭和45・5 宮崎県東児湯消防組合設立
- 1971 昭和46・3 川南町公民館完成
- 1972 昭和47・4 川南町老人福祉館開館
- 1973 昭和48・2 町制20周年記念式典  
町民憲章、町の木「さぎんか」制定
- 6 名普町民条例制定
- 1974 昭和49・5 川南町役場庁舎完成
- 6 川南湿原植物群落、天然記念物として国の指定
- 1975 昭和50・2 尾鈴農業協同組合新発足
- 4 川南町水道事業給水開始
- 1976 昭和51・8 川南町運動公園完成
- 1977 昭和52・10 川南町武道館完成
- 4 財津吉男・岩切秋雄氏名普町民となる
- 11 川南町農村環境改善センター完成
- 1979 昭和54・5 川南町観光協会設立
- 1980 昭和55・3 通山小学校創立100周年
- 8 日高竹夫氏名普町民となる
- 1981 昭和56・1 川南漁協と第一漁協が合併して川南町漁業協同組合となる
- 3 西ノ別府大橋完成
- 4 川南駅委託駅となる
- 1982 昭和57・3 川南町と都農町で尾鈴日中友好農業交流協議会設立
- 1983 昭和58・11 町制30周年記念事業の「川南町史」完成
- 1985 昭和60・7 科学技術庁の潜水調査船「しんかい2000」川南漁港沖合で資源調査実施
- 1986 昭和61・3 老人ホーム移転改築完成
- 9 ザ・フェスティバル・イン・トロントン'86 第1回開催
- 1987 昭和62・3 高森大橋完成
- 1989 平成1・3 JR川南駅舎町費で完成
- 1991 平成3・3 川南町庁舎別館完成
- 11 川南町役場 電算システム稼働
- 1992 平成4・2 プロ野球ヤクルトスワローズ、ファーム川南町で春季キャンプ
- 11 中央公園屋外ステージ・駐車場完成
- 1993 平成5・1 伊倉浜サーフィンセンター完成
- 2 町制40周年記念式典、タイムカプセル埋設
- 3 高鍋農業高校川南分校廃校
- 3 東地区運動公園完成
- 川南町保健センター完成
- 12 教育委員会生涯学習センターに移転
- 1994 平成6・6 後牟田遺跡から西日本最古級の石器が発見される
- 1995 平成7・1 在宅介護支援センター開設
- 1996 平成8・3 東保育所完成(豊原大久保保育所を統合)
- 4 防災行政無線基地開局
- 9 高齢者給食サービス開始
- 温泉掘削開始
- 1997 平成9・3 野田に温泉湧出(440リットル/分)
- 3 山本小学校創立50周年
- 4 唐瀬原・国光原中学校創立50周年
- 11 宗麟原供養420年祭
- 1998 平成10・1 川南温泉施設オープン
- 2 川南漁民の森植樹
- 3 多賀小学校創立90周年
- 文化ホール・図書館複合施設工事着工
- 10 川南町公共下水道事業着工
- 文化ホール・図書館複合施設愛称決定「トロントン・ドーム」
- 10 温泉入浴5万人突破
- 11 川南東小学校創立50周年
- 1999 平成11・1 第1回川南合衆国 農業・農村活性化フォーラム開催
- 7 川南町文化ホール 図書館複合施設完成
- 2000 平成12・2 川南小学校創立100周年
- 7 図書館入館10万人突破
- 2001 平成13・1 日本三大開拓地間交流開始(十和田市長来町)
- 2002 平成14・3 黒木修元町長 名普町民となる
- 4 高鍋町・木城町・川南町が任意合併協議会設立
- 9 都農町任意合併協議会に参加
- 「東児湯任意合併協議会」に改正
- 9 東九州自動車道(都農・高鍋間)工事着工
- 11 川南温泉入浴30万人突破
- 12 川南町有機物たい肥化センター完成
- 2003 平成15・2 川南町町制施行50周年記念式典  
モニュメント設置

